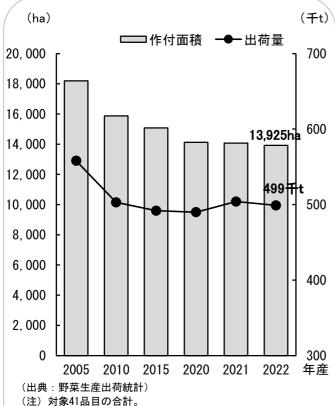
菜

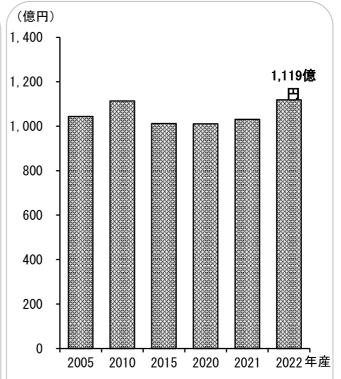
《野菜作付面積と出荷量の推移》

《野菜産出額の推移》



(注)対象41品目の合計。

作付面積は微減傾向にある。出荷量は横ばいだったが、2022年産 はやや減少した。



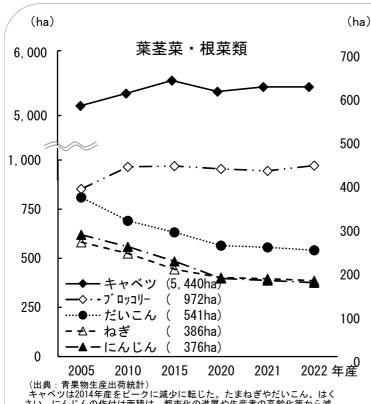
(出典:生産農業所得統計)

(注)対象41品目の合計。

2022年の品目別の産出額は、「キャベツ」195億円、「トマト」

173億円、「いちご」104億円となっている。

《野菜主要種類別作付面積の推移》



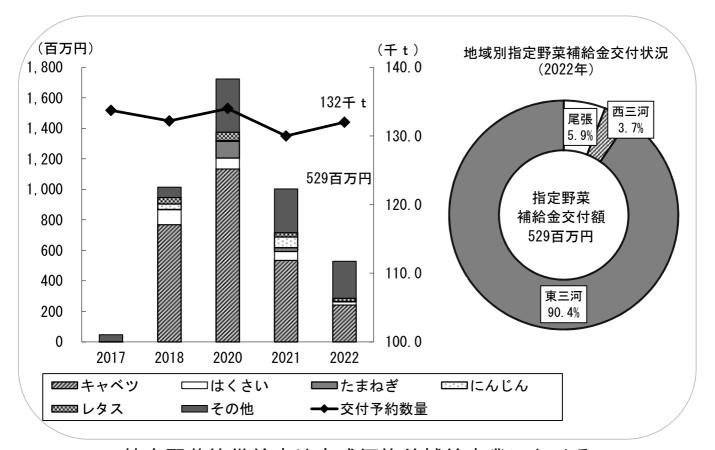
キャベツは2014年産をピークに減少に転じた。たまねぎやだいこん、はくさい、にんじんの作付け面積は、都市化の進展や生産者の高齢化等から減少傾向にある。

果菜類 ・・トマト メロン 371ha) いちご 251ha) …・★… きゅうり 165ha) 2005 2010 2015 2020 2021 2022年産

(出典:野菜生産出荷統計)

いちご、きゅうりは微減傾向にある。 いちご、きゅうりは微減傾向にある。 メロンについては、1980年以降、作付面積の減少が続いている。

《 指定野菜価格安定対策事業における直近5ケ年の 交付予約数量、補給金交付額



《 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業における 直近5ケ年の主要種類別交付予約数量、補給金交付額 》

